

②インターネットを活用した行政サービスについて

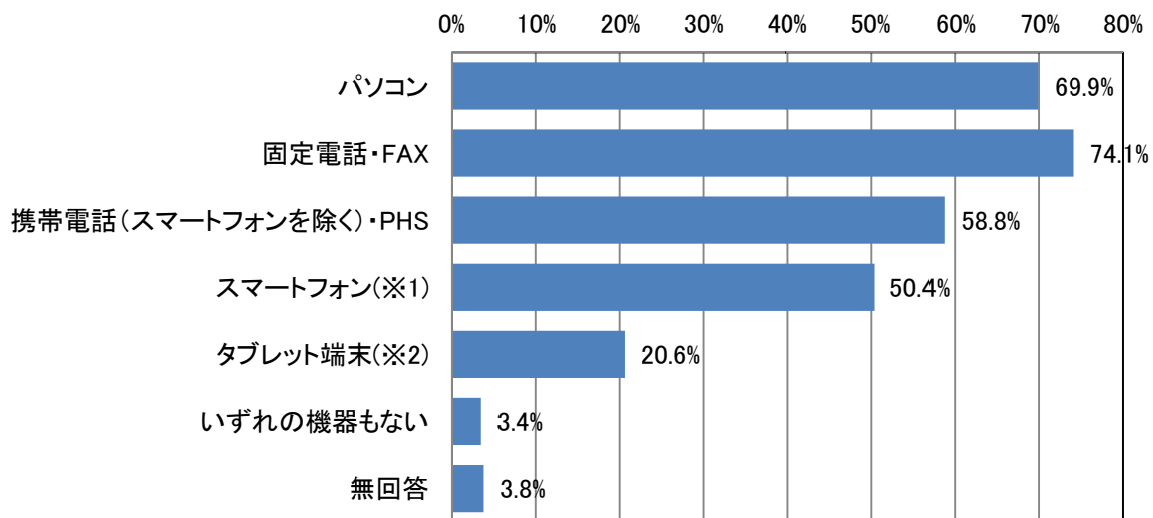
名古屋市では、すべての市民の皆さまが高度情報化により経済的、社会的、文化的利益を受けられるよう、「電子市役所の実現」に向けて推進を図っています。

今回のアンケートは、インターネットの利用状況や情報化社会に対する考えなどについてお聞きし、今後の施策を進めるうえでの参考とするものです。

※各図表の「N」は、回答者総数を表しています。

問8 次のうち、ご自宅にある機器（自分のものに限らず）はどれですか。（○はいくつでも）

N=931



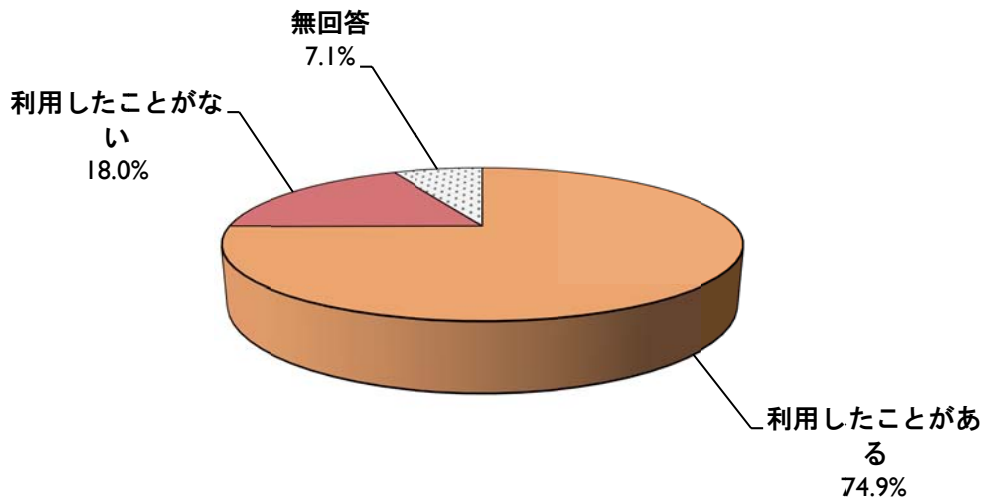
※1 パソコンのように様々なデータ処理機能を持った携帯電話。例：Android 携帯、iPhone など

※2 キーボードを持たず、画面を直接触り操作するタッチパネル式の携帯情報端末。例：iPad など

問9 あなたの世帯ではご家族のどなたか(ご自身を含む)が、過去1年間にインターネットを利用したことがありますか。（○は1つだけ）

※パソコンからの利用のほか、タブレット端末、携帯電話、スマートフォンなどからの利用も含みます。

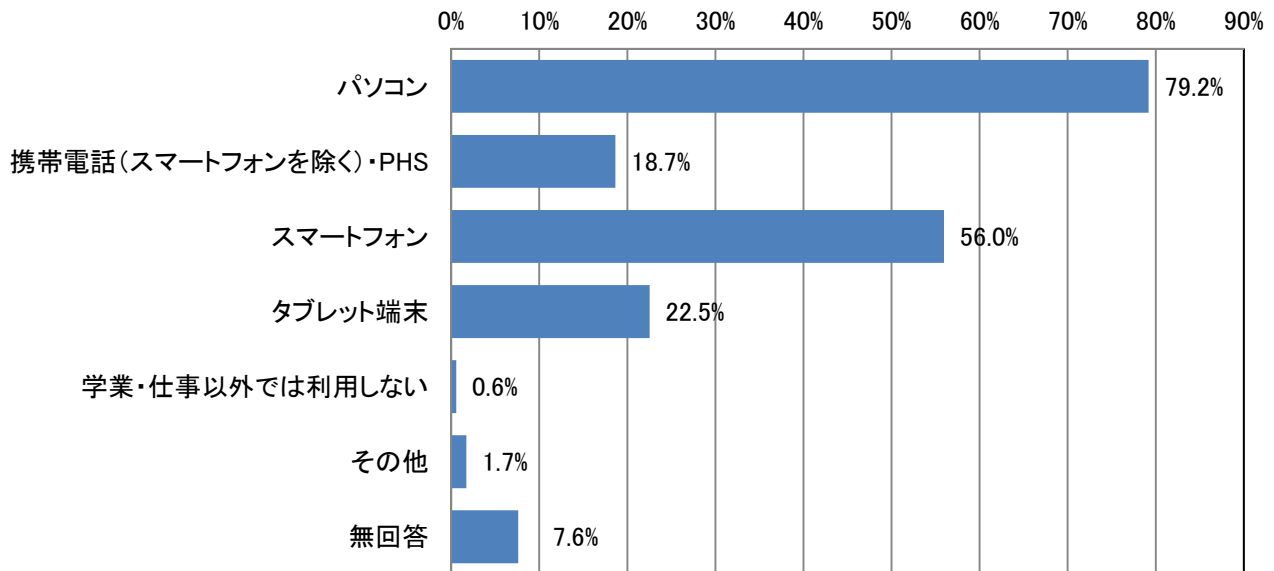
N=931



《問9で1と答えた方（インターネットを利用したことがある方）におたずねします。》

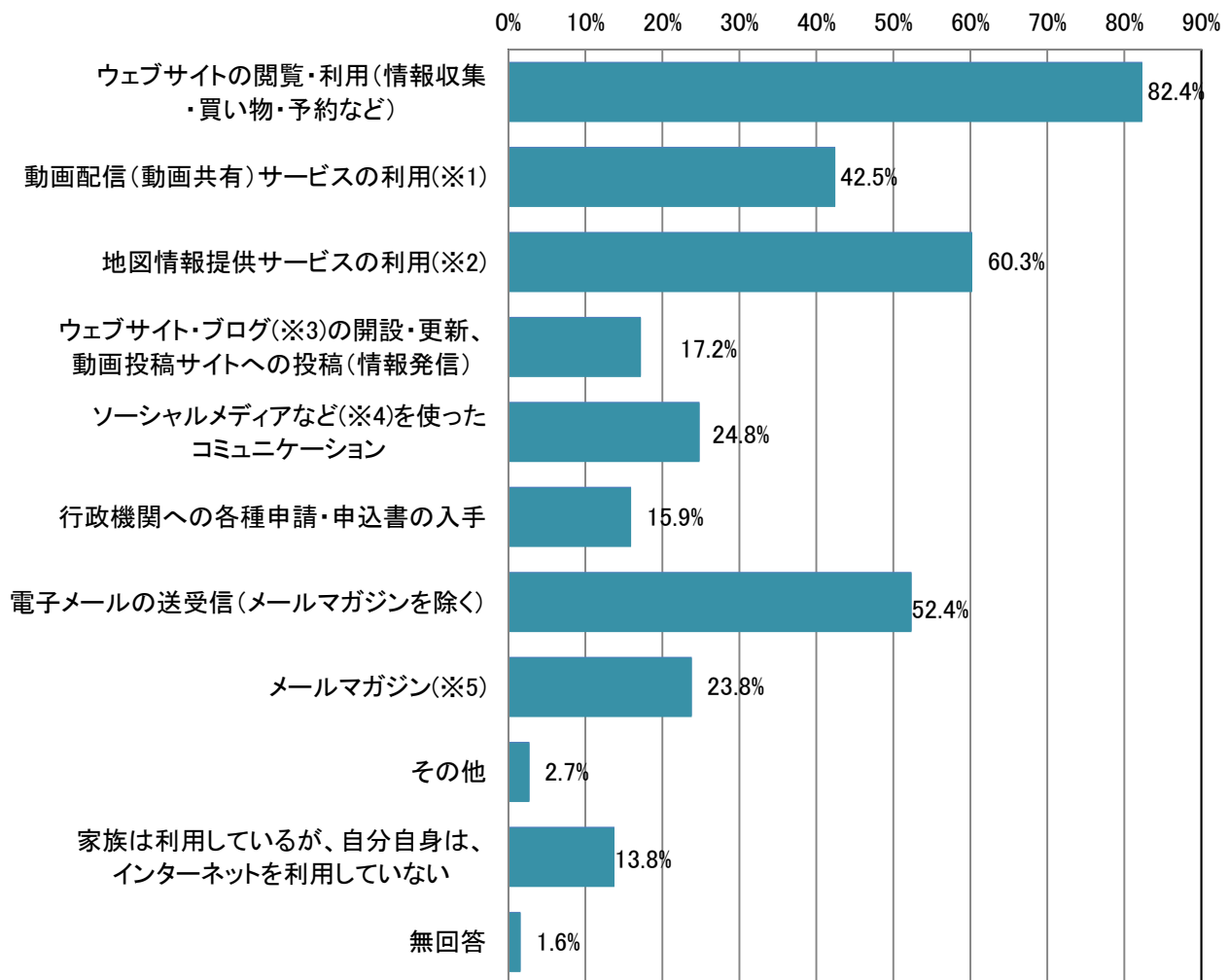
問 10 あなたの世帯では、学業・仕事以外で、何を使用してインターネットを利用しますか。
(〇はいくつでも)

N = 697



問 11 あなた個人のことについておたずねします。あなたは、インターネットで何を利用して
いますか。(〇はいくつでも)

N = 697



※1 個人や団体が動画を配信して、不特定多数の人が視聴できるサービス。例:YouTube、Yahoo!動画、ニコニコ動画 など

※2 地図や地域情報(乗換案内・ルート検索サービスなど)を検索するサービス。例:google マップ、Yahoo!地図など

※3 個人や数人のグループで運営され、日々更新される日記的な Web サイトの総称。

※4 参加者が互いに友人を紹介しあって、新たな友人関係を広げることを目的に開設されたコミュニティ型サイト。例:Facebook、Twitter、LINE、Google+、mixi、ミニブログなど

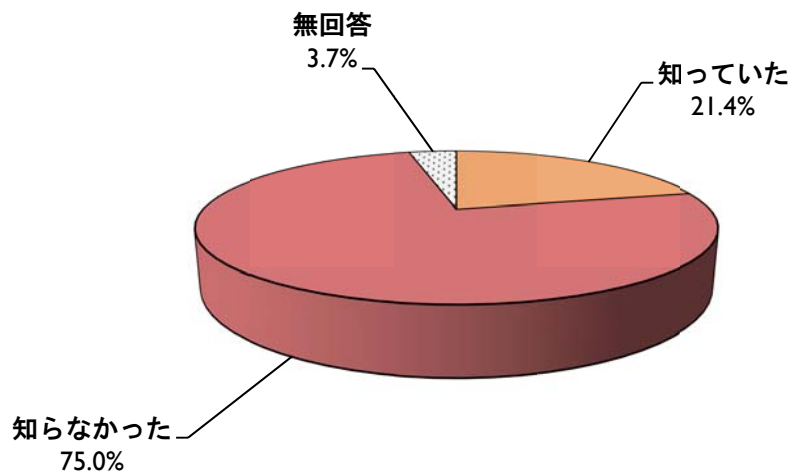
※5 記事の発信元に自分のメールアドレスを登録しておくことで、発信者が定期的に電子メールで情報を届けてくれるサービス。

《すべての方におたずねします。》

ソーシャルメディアとは、「Facebook（フェイスブック）」や「Twitter（ツイッター）」などのように、利用者自身がインターネットを利用して情報を発信し、形成していくメディアのことです。利用者同士のつながりを促進する様々な仕掛けが用意されており、お互いの関係を視覚的に把握できる特徴があります。名古屋市でも、ソーシャルメディアを利用した情報発信を行っています。

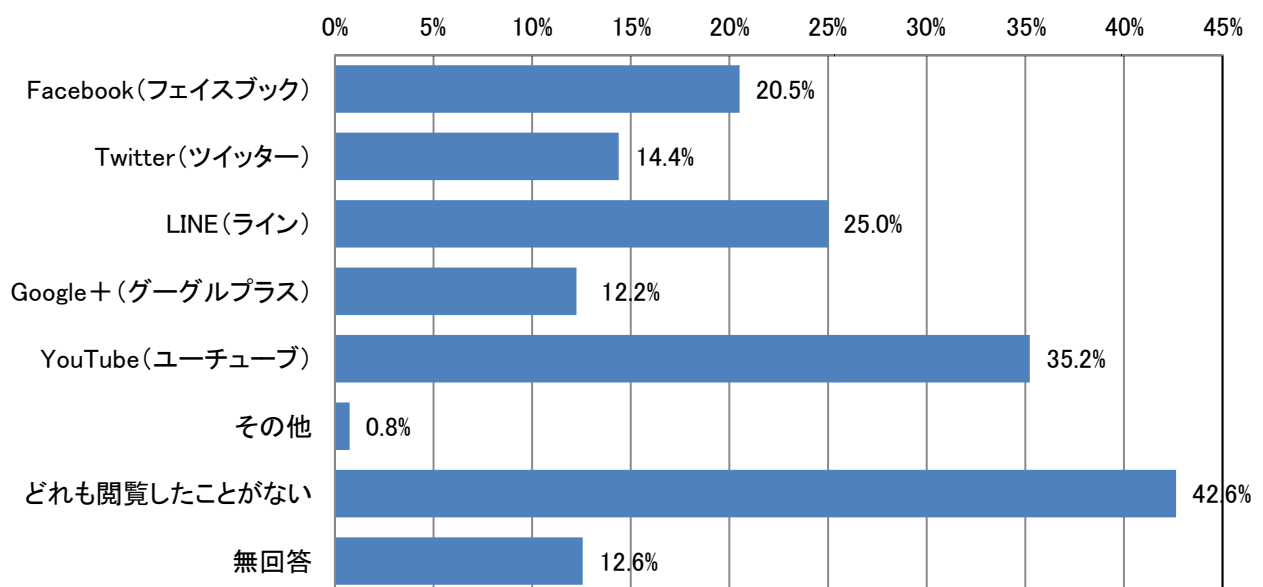
問 12 あなたは、名古屋市がソーシャルメディアを利用した情報発信を行っていることを知っていましたか。（○は1つだけ）

N=931



問 13 あなたは、名古屋市のものに限らず、以下のいずれかのソーシャルメディアを閲覧したことがありますか。（○はいくつでも）

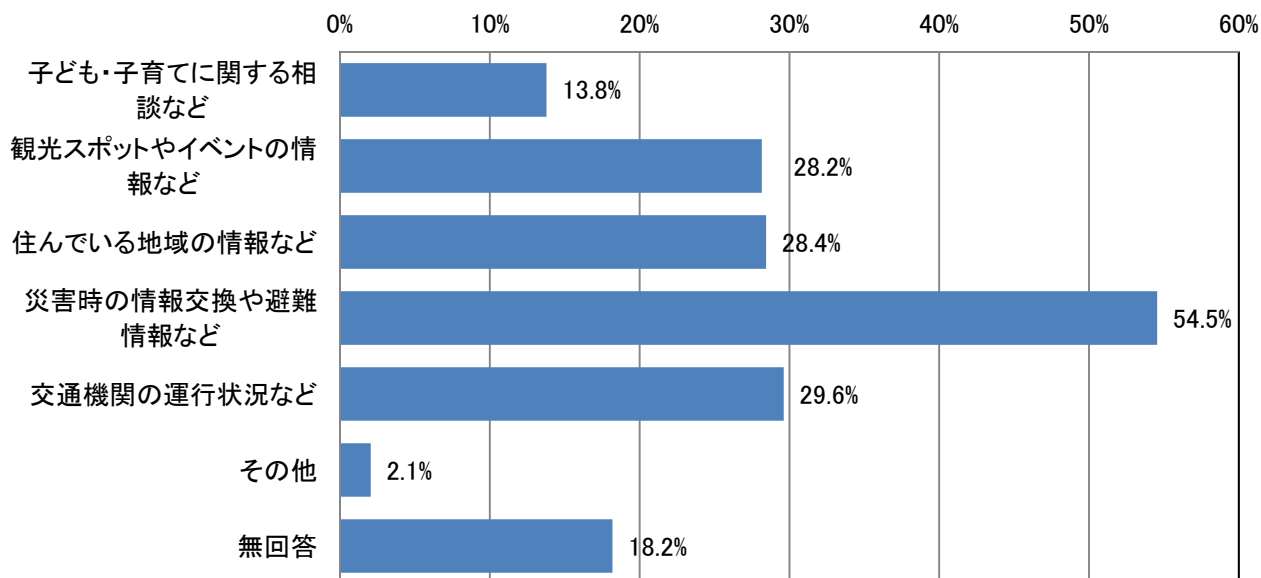
N=931



《問 13 で 1～4 と答えた方（Facebook、Twitter、LINE、Google+を閲覧したことがある方）
におたずねします。》

問 14 あなたは、名古屋市が Facebook、Twitter、LINE、Google+で情報発信する際、どのよ
うな情報が発信されるとよいと思いますか。（〇は2つまで）

N=341

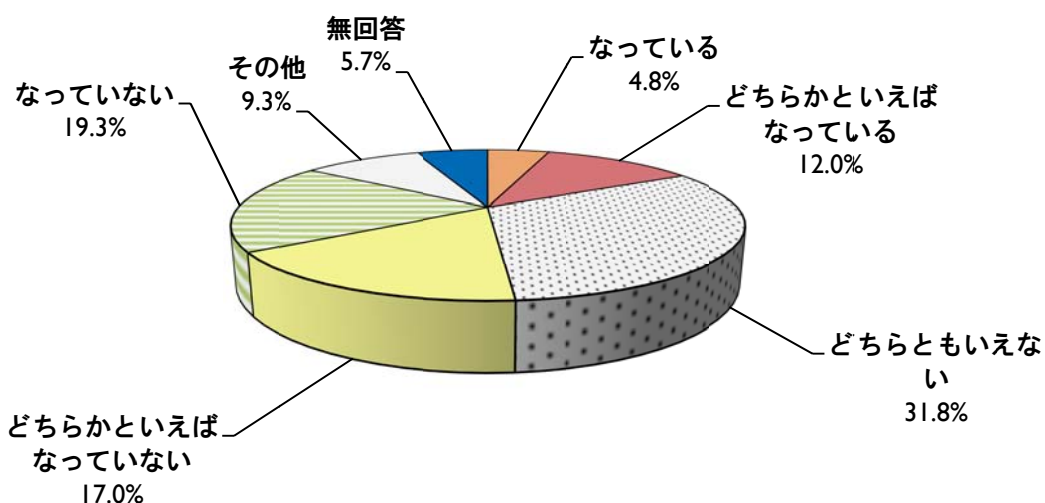


《すべての方におたずねします。》

名古屋市では、インターネットの利活用が苦手な人でも入手できる情報に格差が生じないよう、高齢者、障害者、外国人を含めて、誰もがインターネットを利活用して情報入手できるような環境づくりを進めています。

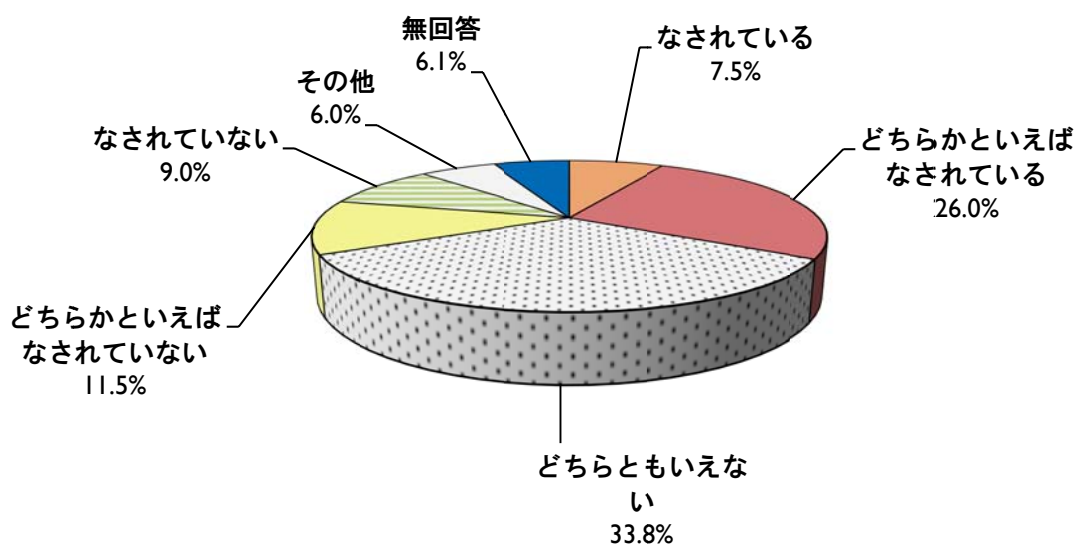
問 15 あなたは、名古屋市の提供する様々な情報を、パソコンに詳しい人に限らず、誰もが名古屋市公式ウェブサイトや市施設のウェブサイトなどを通じて十分に手に入れることができるようになってきていると思いますか。(○は **1つだけ**)

N=931



問 16 あなたは、名古屋市の提供する様々な情報が、特定の手段に限らず、広報誌、名古屋市公式ウェブサイトや、コールセンター「名古屋おしえてダイヤル」など、多様な手段で十分に情報提供がなされていると思いますか。(○は **1つだけ**)

N=931



名古屋市では、ウェブサイトでの市政情報の提供をはじめ、各種届出や申請の電子化など、電子市役所の推進を図っており、インターネットを通じた情報発信や、情報機器を活用した行政サービスの提供をしています。

各分野の主な具体的な内容

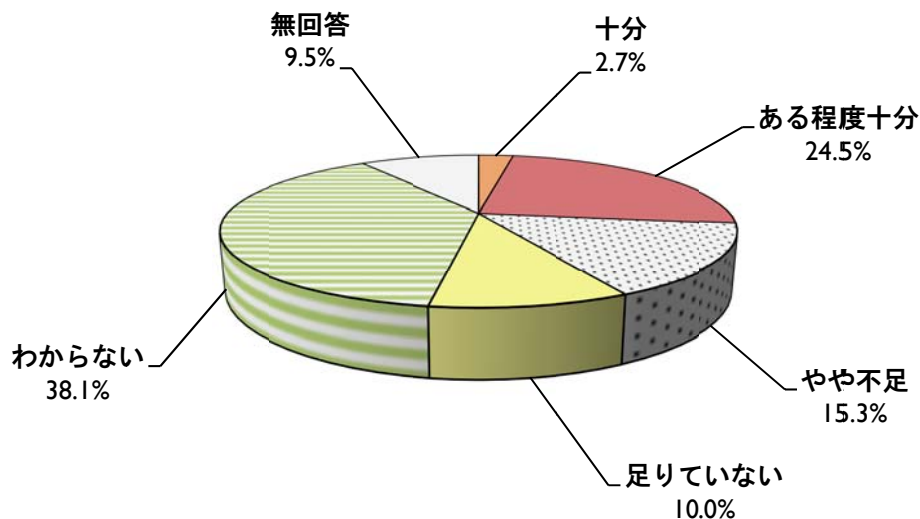
①	福祉・保健・医療・子育て	<ul style="list-style-type: none"> 適切に福祉サービスが受けられるよう、各種制度の案内や子育て支援に関する情報をウェブサイトを提供
②	教育・文化振興	<ul style="list-style-type: none"> 子どもや保護者などを対象とした、コミュニティサイトの正しい使い方などの情報モラル教育 文化的・歴史的資産をデジタル化して保存し、情報提供
③	防災	<ul style="list-style-type: none"> 道路や河川の冠水状況などをカメラ映像で提供 エリアメール（※）など多様な手段で、災害時の情報を提供
④	産業・経済	<ul style="list-style-type: none"> インターネットなどの情報通信産業に対する企業誘致や創業支援 情報通信産業と大学が連携し、研究活動を実施 「声や映像」による名古屋の観光コースの案内や音声ガイド機器の貸出
⑤	環境・交通	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化の状況や電気・ガス・水の節約方法などをウェブサイトで提供 公共交通機関におけるICカード乗車券（mana）の導入

※携帯電話向けの災害情報伝達サービスで、名古屋市内に滞在する受信機能を持つ携帯電話に緊急の防災情報をお知らせするもの。

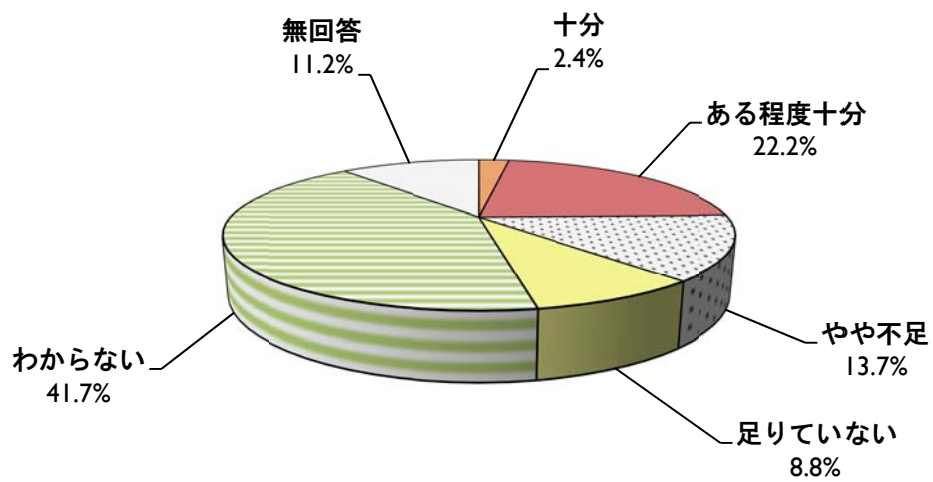
問 17 あなたは、上記のそれぞれの分野について、名古屋市から提供する情報発信、あるいは、情報機器を活用した行政サービスの提供が十分にされていると思いますか。
（それぞれの分野について、該当する番号に○を **1つだけ** つけてください）

N=931

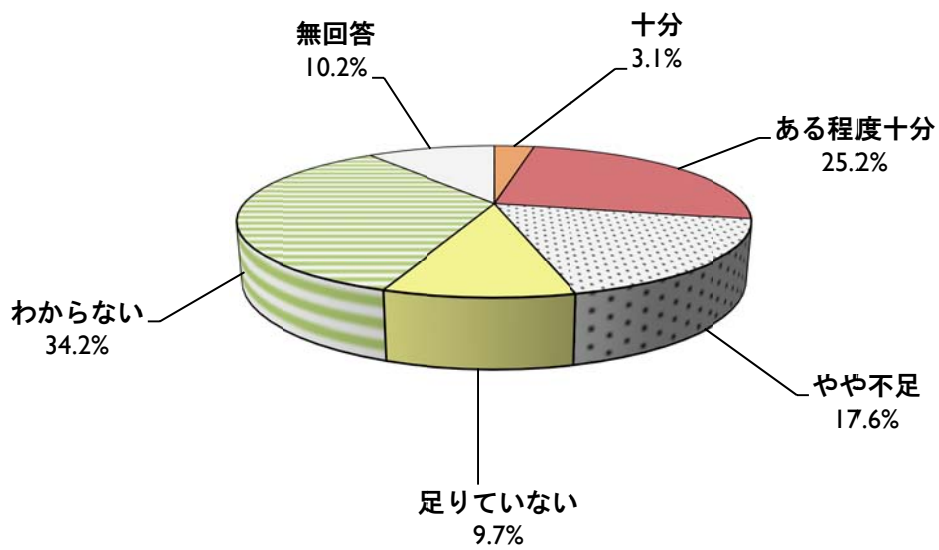
①福祉・保健・医療・子育て



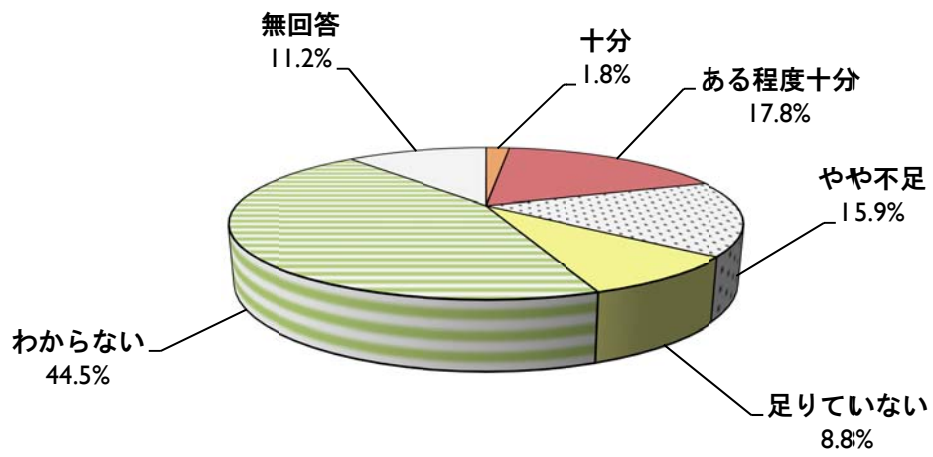
②教育・文化振興



③防災



④産業・経済



⑤環境・交通

